

城北防災だより

2022/3/17

50号

城北地区 防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

地震発生時の助け合い(共助)について

3月16日午後11時36分頃、宮城県、福島県で最大震度6強を観測する地震が発生しました。災害発生時の、隣近所の声かけ(共助)で救える命が救えます。

確認をお願いします。「阪神・淡路大震災」では、生き埋めになった人の8割以上が隣近所の人によって助けられました。国や行政が助けたのは、ほんの一握りでした。大地震が発生したら、ライフラインが寸断され、地域は孤立します。

行政がやってくるまでの間を持ちこたえるのは、地域の「自助」・「近助」・「共助」の総合力です。日頃からの心の準備が重要です。

■地震が発生したら、「一時集合場所」での、**安否確認**をお願いします。



福祉避難所への避難の方法について

食事や排泄等の日常生活全般に介助が必要となる在宅の方と、その介助者を対象に、社会福祉法人等の施設内に福祉避難所を開設します。

各施設への受け入れは、市本部と福祉避難所(施設)が協議した上での避難となります。**施設への直接避難はできません。**まずは、城北小学校(指定緊急避難場所)に避難した後、担当者(避難所運営責任者)にご相談ください。受け入れ準備の整った福祉避難所へ、随時移動していただきます。

*「総合防災マップ」(2020年鳥取市版)「福祉避難所」P61参照